

令和6年度 「市民とつくる協働のまち事業」採択事業一覧

No.	応募団体名	事業名	応募事業の概要
1	学校法人鹿児島大谷学園	フリースペース大谷 子ども・保護者に向けた生活・学習・子育て支援	①様々な事情により学校に行けない、あるいは家庭以外に安心できる場所のない子どもたちが、少しでも安心して人と関わることができるためのフリースペースを設け、そこで子どもたちに様々な生活体験・満足体験をしてもらう。 ②不登校児を抱える保護者は、子育てに対する不安や孤独感を抱えていることが多いため、講師を呼んで保護者向けの学習会や茶話会のような場を設ける。
2	HSP/HSC鹿児島やさしいハリネズミの会	HSC講演会 明橋大二医師による	繊細な子ども達（HSC）の理解を広めた第一人者である明橋大二医師による講演会を教育関係者、支援者、保護者向けに開催し、周知理解を図る。
3	coconowa	医療的ケア児・病児・障がい児の母親のコミュニティ創出事業	鹿児島市、県内に在住の医療的ケア児、病児、障がい児を育てる家族がつながることができる交流会を保健師や行政と協働して実施する。また、パネル展を実施し医療的ケア児の啓発活動を行う。その他、地域と連携し、子育てサロンを実施する。
4	NPO法人居場所ー共学ステーションかごしま	「外国人受け入れと日本語教育との関わり」シンポジウム事業	外国人労働者を中心とする在住外国人の増加や、外国人材の重要度が高まっている中、外国人を受け入れるための言語面・文化面へのサポートが不十分である。そのため、外国人を雇用している企業や関係する団体などを対象としたシンポジウムを開催し、日本語教育のあり方に対する意識向上を図る。
5	栄縁	栄養士・管理栄養士が地域住民の架け橋となる団体構築	食や栄養に関する正しい情報を伝え、地域住民の生活の質を向上させるため以下の取り組みを行う。 ①高齢者への食支援として、嚥下食専門講師を招いたソフト食料理教室の開催 ②親子クッキング教室
6	一般社団法人みつばちビレッジ	ふれあいマルシェ2024inかみまちあ	障害のある人や困難を抱えている人々が気軽に出かけられるイベントが少ないため、障害がある人もない人も、老若男女問わずみんなが楽しく交流できるマルシェを開催する。また、会場には「思いやり窓口」を設置し、支援の必要な人にも過ごしやすいイベントにする。
7	せごだん	西郷団地の私設公民館の有効活用を語るトークイベント	少子高齢化によるコミュニティの希薄化や増加する空き家などの課題に対して、気軽に集まって語らえる私設公民館「よりどり」の今後の有効活用や空き家利活用の啓蒙のため、外部講師を招いたトークイベントを実施する。
8	NPO法人グッジョブサポート	子ども食堂と居場所づくり「グッジョブMIRAI食堂」事業	天文館地区に子ども達や地域の人が集い繋がる場として、子ども食堂と多世代交流の居場所づくりを実施する。また、子ども食堂で過ごす子ども達の様子をみながら相談を受けられる体制とする。

令和6年度 「市民とつくる協働のまち事業」採択事業一覧

No.	応募団体名	事業名	応募事業の概要
9	こだち	自分を感じてケアするためのからだところ講座	<p>精神疾患の患者数や自殺者数が増加しており、その背景には心身の不調とともに孤立という問題がある。そのため、メンタルケアや身体のセルフケアの技法について体験しながら学べる講座を開催する。また、講座を通して参加者同士でコミュニケーションをとる場を設け、支え合える繋がりを作る。</p> <p>【内容】 ①心と身体の連続講座 ②ウィメンズヘルス講演会</p>
10	魚見町町内会	みんなで手作り「魚見町コミュニティボード」制作事業	<p>団地内の高齢化や町内会加入率の低下、既存住民と新規住民の交流が少ないなどの課題に対し、老朽化した町内の掲示板を住民同士でリニューアルするワークショップを開催する。完成後に掲示板を巡るスタンプラリーやデザインコンテストを行うことで、地域のことを知るきっかけづくりや参加者同士の地域交流を図る。</p>
11	Enjoy! 転勤ライフ	転入者が安心して鹿児島生活がおくれるコミュニティを作る事業	<p>①鹿児島市に転勤等のため移住してきた女性が安心して鹿児島市で暮らすことができるように、同じ立場の人と交流できる「転勤カフェ」を開催する。</p> <p>②転勤前に鹿児島の情報を入手できるよう、情報発信業務を行う。</p> <p>③転勤転入で仕事や居場所をなくした女性の活躍の場をつくるため、ハンドメイドワークショップやキャリアデザインについて学ぶワークショップ等を開催する。</p>